30	ボランティア２							年度	2026
英語科目名	Volunteer 2							学期	通年
学科・学年	ミュージックアーティスト科 2年次	必／選	選	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	原田 博之/下條 慧		教員の実務経験		有	実務経験の職種		ミュージシャン/作曲家	

【科目の目的】

積極的にボランティアに取り組み、社会貢献を経験することにより、社会と関わる喜びを得ることを目標とする。自ら積極的にボランティアに取り組み社会貢献を経験することにより、社会と関わる喜びや、様々な人々とのコミュニケーションを通じて人間力を高め将来社会人として思いやりが有り高いレベルで活躍できる人材となることを目標とする。

【科目の概要】

社会貢献、地域貢献といった体験を通じて、社会に関わる喜びを得ます。

【到達目標】

A. 社会課題の概要を理解できた
B. 「福祉」に関する社会課題を理解できた
C. 「子供」「労働」に関する社会課題を理解できた
D. 「環境」「食」に関する社会課題を理解できた
E. 「人口」「地域」に関する社会課題を理解できた

【授業の注意点】

専門学校は出席率100%が基本であるため、理由のない遅刻や欠席は認めない。
教員の指示がない限り、授業と関係のない携帯電話・スマートフォンの使用を認めない。
授業時限数の４分の３以上出席しない者は定期試験・評価課題を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル５ 優れている	レベル４ よい	レベル３ ふつう	レベル2 あと少し	レベル１ 要努力
到達目標 A	社会課題の概要を理解でき、自分の意見を持てた		社会課題の概要を理解できた		社会課題の概要を理解できなかった
到達目標 B	「福祉」に関する社会課題を理解でき、自分の意見を持てた		「福祉」に関する社会課題を理解できた		「福祉」に関する社会課題を理解できなかった
到達目標 C	「子供」「労働」に関する社会課題を理解でき、自分の意見を持てた		「子供」「労働」に関する社会課題を理解できた		「子供」「労働」に関する社会課題を理解できなかった
到達目標 D	「環境」「食」に関する社会課題を理解でき、自分の意見を持てた		「環境」「食」に関する社会課題を理解できた		「環境」「食」に関する社会課題を理解できなかった

到達目標 E	「人口」「地域」に関する社会課題を理解でき、自分の意見を持てた		「人口」「地域」に関する社会課題を理解できた		「人口」「地域」に関する社会課題を理解できなかった

【教科書】

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

活動状況、報告書(感想)を見て評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名	ボランティア２	年度	2026
英語表記	Volunteer 2	学期	通年

回数	授業テーマ	各授業の目的		授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	社会課題	社会課題を理解する	1	SDGs	SDGsについて理解できる		
			2	アフターコロナ	アフターコロナについて理解できる		
			3	AIの普及	AIについて理解できる		
2	福祉①	福祉に関する社会課題を理解する	1	高齢化社会	高齢化社会について理解できる		
			2	子育て支援	子育て支援について理解できる		
			3	貧困層の支援	貧困層の支援の重要性を理解できる		
3	福祉②	福祉に関する社会課題を理解する	1	障がい者の社会参加	障がい者の社会参加について理解できる		
			2	医療アクセス	医療アクセスの問題について理解できる		
			3	メンタルヘルス	メンタルヘルスについて理解できる		
4	子供①	子供に関する社会課題を理解する	1	いじめ	いじめについて理解できる		
			2	心の健康	心の健康について理解できる		
			3	教育の格差	教育の格差について理解できる		
5	子供②	子供に関する社会課題を理解する	1	子供の貧困	子供の貧困について理解できる		
			2	子供の権利	子供の権利について理解できる		
			3	待機児童	待機児童について理解できる		
6	労働①	労働に関する社会課題を理解する	1	賃金格差	賃金格差について理解できる		
			2	ハラスメント	ハラスメントについて理解できる		
			3	ジェンダー不平等	ジェンダー不平等について理解できる		
7	労働②	労働に関する社会課題を理解する	1	長時間労働	長時間労働について理解できる		
			2	労働者の権利	労働者の権利について理解できる		
			3	働き方改革	働き方改革について理解できる		
8	環境①	環境に関する社会課題を理解する	1	気候変動	気候変動について理解できる		
			2	生態系の破壊	生態系の破壊について理解できる		
			3	廃棄物の管理	廃棄物の管理について理解できる		
9	環境②	環境に関する社会課題を理解する	1	水資源の管理	水資源の管理について理解できる		
			2	エネルギー転換	エネルギー転換について理解できる		
			3	森林保護	森林保護の重要性を理解できる		

10	食①	食に関する社会課題を理解する	1	飢餓と栄養不足	飢餓と栄養不足の問題を理解できる		
			2	食品廃棄物	食品廃棄物の問題を理解できる		
			3	食品安全と品質	食品安全と品質について理解できる		
11	食②	食に関する社会課題を理解する	1	持続可能な農業	持続可能な農業について理解できる		
			2	食品価格の不安定性	食品価格の不安定性の問題を理解できる		
			3	栄養教育と食育	栄養教育と食育について理解できる		
12	人口①	人口に関する社会課題を理解する	1	少子化と出生率の低下	少子化と出生率の低下について理解できる		
			2	高齢者の社会参加	高齢者の社会参加について理解できる		
			3	労働力供給と技能不足	労働力供給と技能不足について理解できる		
13	人口②	人口に関する社会課題を理解する	1	国際労働力の受け入れ	国際労働力の受け入れについて理解できる		
			2	地域間人口格差	地域間人口格差について理解できる		
			3	健康寿命と医療サービス	健康寿命と医療サービスについて理解できる		
14	地域①	地域に関する社会課題を理解する	1	地域経済の停滞	地域経済の停滞について理解できる		
			2	都市部との格差	都市部との格差について理解できる		
			3	地域コミュニティの強化	地域コミュニティの強化の重要性を理解できる		
15	地域②	地域に関する社会課題を理解する	1	地域のデジタル化	地域のデジタル化について理解できる		
			2	地域教育の質	地域教育の質について理解できる		
			3	文化と伝統の保存	文化と伝統の保存の重要性を理解できる		

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等